

# SDGsへの取り組み

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs) は、2030年までの達成に向けて企業、コミュニティ、政府が一致協力して取り組む共通の世界目標です。富士通フロンテックグループは、富士通グループの原理原則である Fujitsu Way を遵守するとともに「富士通フロンテック・パーパス」を定めこれを実践することにより、SDGsの達成に貢献していきます。

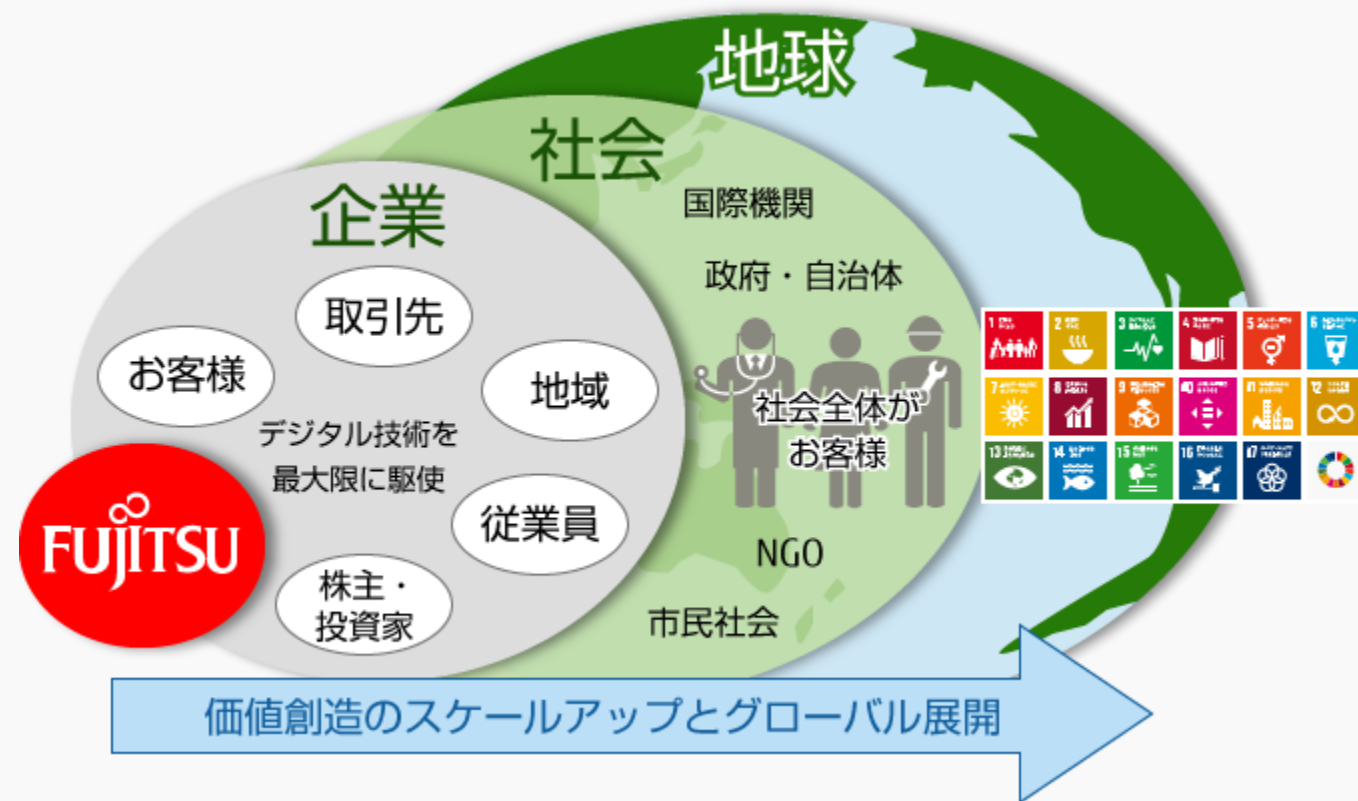
# 富士通グループのSDGsへの取り組み

富士通グループは企業理念であるFujitsu Wayにおいて、テクノロジーを通じてお客様に価値を提供し、社会の変革に主体的に貢献していくため『イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと』を富士通グループの「パーパス」と定めています。

ICTは人々の生活や企業活動に必要不可欠でSDGsの17の目標すべてと何らかの関連性があり、Fujitsu Wayで掲げる理念とSDGsの方向性は一致すると考えます。

富士通グループは、SDGsを起点としてデジタル技術でお客様に価値を提供するとともに、お客様のお客様を通じて、その先の社会全体、世界全体への価値提供につながっていくことが、SDGs達成への貢献になると信じています。








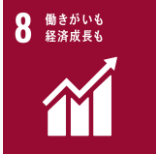











[>富士通グループのSDGsへの取り組み \(富士通サイトへ\)](#)



# 富士通フロンテックグループのSDGsへの取り組み

企業が自らの事業を継続していくには環境・社会・経済が持続可能であることが前提であり、SDGsの達成に積極的に貢献していくことは、企業の社会的責務です。当社グループでは早くからその重要性に着目し、気候変動などの環境問題から社会・経済の課題解決まで幅広いSDGsへの取り組みを推進しています。

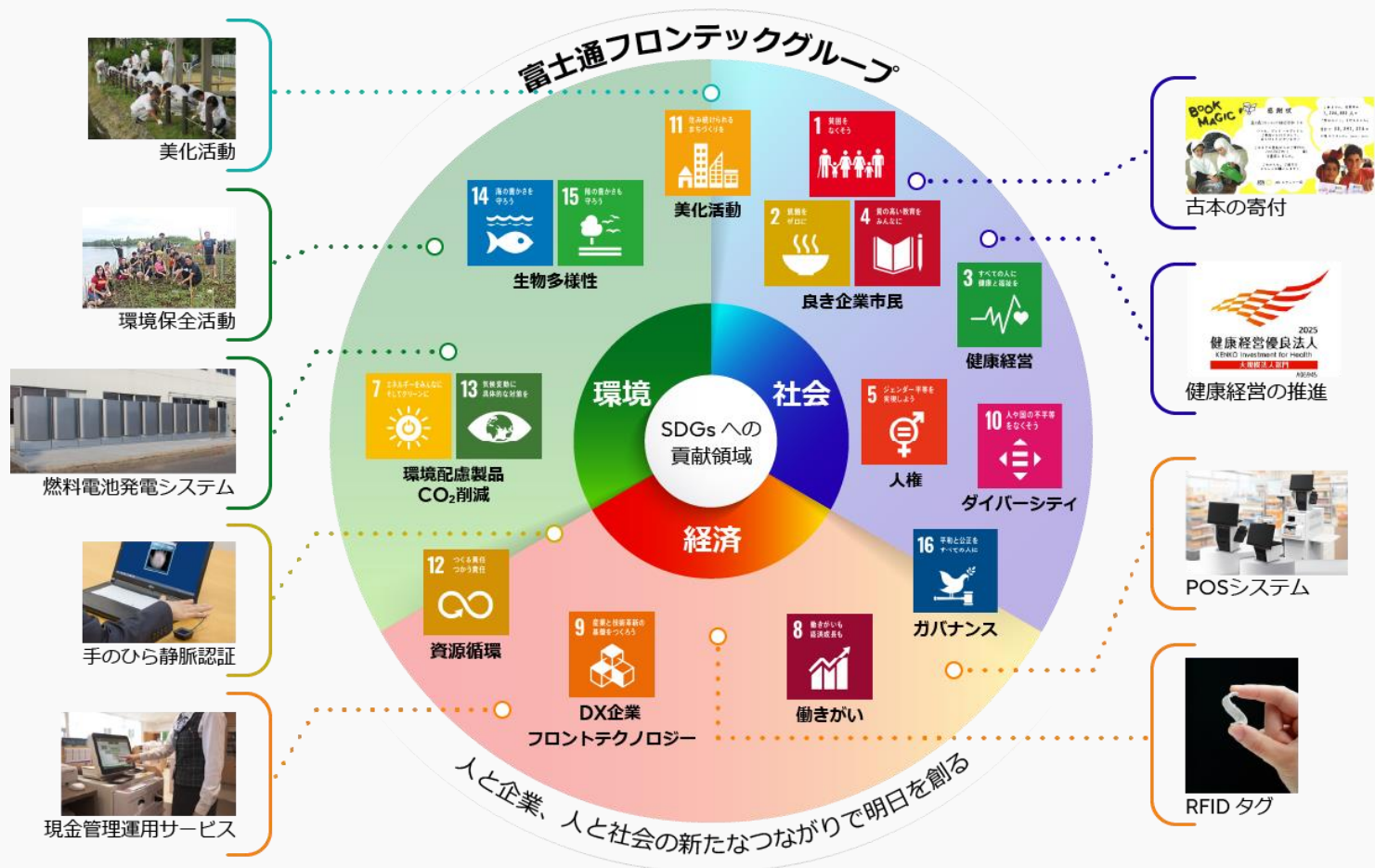
## 当社グループのSDGsへの取り組み

テーマ	主な取り組み	主なSDGsとのかかわり
気候変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 温室効果ガス（GHG）排出量の削減</li> <li>● 再生可能エネルギーの導入</li> <li>● 製品のエネルギー効率の向上</li> </ul>	  
持続可能な資源の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラごみ問題への取り組み</li> <li>● 廃棄物の再資源化の推進</li> <li>● 製品の省資源化・資源循環性の向上</li> </ul>	  
社会・経済の課題解決	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SDGs貢献ソリューション</li> </ul>	    
良き企業市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域と連携した社会貢献活動</li> <li>● 慈善活動・団体への協賛</li> </ul>	    
健康、ダイバーシティ、人権	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康経営の推進</li> <li>● 職場内の女性活躍の推進</li> <li>● 障害者雇用の推進</li> <li>● 人権啓発</li> <li>● 責任ある鉱物調達</li> </ul>	   

# 富士通フロンテックグループのSDGs貢献領域

当社グループでは、Fujitsu Wayを遵守するとともに「富士通フロンテック・パーパス」を定めこれを実践することにより、SDGsの達成への貢献に取り組んでいます。具体的には『[富士通フロンテックグループ環境行動計画](#)』において、SDGsにかかわる「気候変動」や「資源循環」などを目標に掲げ、グループ全体で活動を展開。従来のエネルギー効率・資源効率に優れたグリーン製品の開発・提供や、地域への貢献と協賛活動を通じた「良き企業市民」としての活動を継続・深化させるとともに、当社グループが持つ最先端技術とノウハウを活用して、より多くのSDGsのゴールの達成に貢献するため、活動を活性化しています。

以下は、環境・社会・経済の各分野およびSDGsの17のゴールにおいて当社グループが貢献可能な領域を示した事例になります。



富士通フロンテックグループのSDGsへの貢献領域

## SDGs推進体制

当社では、当社の業務執行にかかわる取締役および執行役員で構成された経営会議承認の下、社長を委員長とした「環境経営委員会」を設置しSDGsに関するテーマも討議、必要な施策等を検討・決定しています。

また、ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）においては、人事部門責任者を委員長とする「人権啓発推進委員会」を設置し、人権教育の実施などの活動を展開しています。

[>環境マネジメントシステム](#)